

安心して暮らせるまちづくりのために

# 栄・防災ボラネット通信

発行：横浜栄・防災ボランティアネットワーク

38号  
2023.7

## ご挨拶

2023年度定期総会が久しぶりに対面でこの4月に開催されました。提案しました議案につきましてすべて承認されましたのでご報告いたします。

ご出席の皆様、ご協力ありがとうございました。

横浜栄・防災ボランティアネットワークは今年満17歳になります。我が国は高齢化の道を歩んでおりやむを得ない面はありますが17年という歳月は重く、当会もご多分に漏れず高齢化が進んでおり何とか若返りを図らねばなりません。皆で工夫し行動する時期と考えております。

なお、当会の代表につきましては総会の承認を受けて私が引き受けることとなりました。どうぞよろしくご協力のほどお願いいたします。 代表：宇田川 淳

## 2023(令和5)年度 定期総会報告

日 時：2023年4月22日(土) 13:30~14:20

場 所：栄区福祉保健活動拠点 多目的研修室

出席者：15名(6団体：6名、個人：9名)

栄区役所総務課：武内秀幸氏

栄区社会福祉協議会：室井慶之氏、井上聖貴氏、平野慶太郎氏

議事録署名人：大橋美根生氏、佐野勝彦氏



### 【第1部>総会】

下記の議案はすべて満場異議なく(拍手)承認されました。

第1号議案 2022年度事業活動報告

第2号議案 2022年度決算報告・会計監査報告

第3号議案 役員選出

第4号議案 2023年度事業計画(案)

第5号議案 2023年度予算(案)

宇田川代表より2023年度の役員及び運営委員の紹介、2023年度に向けての挨拶があり、総会を終了しました。

## <2023 年度役員>

|     |                    |                        |  |
|-----|--------------------|------------------------|--|
| 代 表 | うだがわ きよし<br>宇田川 淳  |                        |  |
| 副代表 | おおもり まゆみ<br>大森 眞由美 | ふじた<br>藤田 みちる          |  |
| 事務局 | まつだ なりと<br>松田 成人   | やまざき さきえ<br>山崎 咲恵      |  |
| 監 査 | さの かつひこ<br>佐野 勝彦   | そうふく しゅうじ<br>早福 修二     |  |
| 会 計 | やなぎさわ けいこ<br>柳澤 恵子 | やまざき さきえ<br>山崎 咲恵 (兼任) |  |

## <2023 年度活動>

|             |          | 活動内容   | 日程 (予定)                        |
|-------------|----------|--|--------------------------------|
| 総会          |          | 年次総会<br>活動報告・新年度計画、予算決算、役員改選等                  | 2023年4月22日(土)<br>2024年4月27日(土) |
| 役員会・運営委員会   |          | 定例会議<br>役員会で議題等を確認、運営委員会で検討・決定                 | 原則奇数月の第1月曜日                    |
| 研修会等        | 総会後の研修会  | 総会後に研修会または講演会を開催                               | 2023年4月22日(土)<br>2024年4月27日(土) |
|             | クロストークVI | 地域防災拠点運営委員との合同研修会                              | 12月開催予定                        |
|             | その他の研修会  | ボラセン新システムの習熟 など                                | 随時                             |
| ボラセン開設・運営訓練 |          | 社協主催の開設・運営訓練に参画                                | 2024年2月開催予定                    |
| 防災講座協力      |          | 地域や施設等からの依頼による協力                               | 随時                             |
| 通信発行        |          | 活動報告、活動予定 など                                   | 年3回(ホームページ掲載)                  |
| 外部団体会議への参加  |          | ・Bブロック会議(栄、港南、金沢、磯子、戸塚)<br>・横浜災害ボランティアネットワーク会議 | 年2回<br>総会、定例会                  |
| 区社協 部会への参加  |          | ボランティア・市民活動団体部会の活動 など                          | 定例会                            |

## 【第2部 研修会】 ～災害ボランティアセンターの運営～

新管理システムを導入した災害ボランティアセンターの運営について、下記のテーマで研修を行いました。

- ・2月20日に行われたボラセン開設・運営訓練の検証
- ・新管理システム(二次元コード使用)による運営訓練
- ・今後の災害ボランティアセンター運営についての意見交換



栄・防災ボラネット活動の主たる目的は、災害時に開設される「災害ボランティアセンター」の運営に協力することであり、毎年社協と協働して開設・運営訓練を開催してきました。

その運営について、市社協はICT(情報通信技術)を活用した運用体制の構築を進め、実際に試用できるようになったので、前回の訓練は初めて二次元コードを使用した訓練を行いました。

今後、ボラセンをスムーズに運営するためには、新しい管理システムについての習熟が必要になり、そのための研修や訓練が欠かせないことから、今回の研修会は、区役所職員・区社協職員及び当会会員の3者で行いました。

## —活動報告—

### \* 横浜市立総合高校から、防災拠点で使用できる「避難所掲示セット」寄贈

南区にある横浜市立総合高校の生徒が制作した「避難所掲示セット」が、栄区内の地域防災拠点 20 か所に寄贈されました。

「避難所掲示セット」には、避難所、本部、トイレ、給水所、などの場所を案内する他、「泣かない子どもはいない」、「外国の人は困っているかも」といった避難所内のトラブルを未然に防ぐための掲示用紙などあわせて 100 セット納められています。

5月下旬、災ボラネットを通じて各防災拠点へ贈られました。

「すごいぞ！高校生！」 (タウンニュース 6月 22 日号にも掲載されました)



### \* 横浜災害ボランティアネットワーク会議 2023 年度総会開催 (出席：宇田川、竹谷)

<日時> 6月 8日 (木) 18:30~20:10

<場所> 横浜市健康福祉総合センター (桜木町)

<内容> 事業報告・決算、事業案・予算の提案と採決が行われ全て原案通り可決。

提案の主な内容は

1. 横浜市災害ボラ支援センターの組織体制の構築
2. 区災ボラネットの支援
3. 各機関との連携強化
4. 災害時のボランティア活動啓発
5. 震災対策技術展への出展
6. 横浜災害ボランティアネットワーク会議の組織体制の強化

### \* ボランティア・市民活動団体分科会 (出席：山崎)

分科会会長：齋藤恒明氏 (音声訳ボランティアの会 COSMOS)

<日時> 6月 12日 (月) 10:00~12:00

<場所> 栄区福祉保健活動拠点 多目的研修室

<内容>

1. 区社協 2022 年度事業報告、2023 年度事業計画について
2. 2023 年度ボランティア・市民活動団体分科会の取組みについて
  - ・栄区民まつり「ぼらんていあ村」について  
実施予定日：11月 4日 (土) 10:00~15:00  
参加予定 10 団体
  - ・第 1 回 ぼらんていあ村実行委員会  
7月 7日 (金) 10:00~11:30
3. 2023 年度各団体の活動、情報交換・その他

### \* 栄区災害対策連絡協議会 (出席：宇田川)

<日時> 6月 20日

<場所> 栄区役所

2004 (平成 16) 年の柏尾川氾濫により、水害対策連絡協議会が発足しましたが、近年の多様化、複雑化する災害状況の変化や横浜市防災計画を踏まえ、今年度から区内の防災全般の情報共有を推進する「栄区災害対策連絡協議会」を開催し、栄区固有の水害対策は「水害対策分科会」として適宜開催することとなりました。

その他として、次の様な報告がありました。

- ・ 8 月末までに洪水時の浸水深を表示した看板を区内 90 か所の電柱に設置する。
- ・ 大規模災害時の情報収集を目的にドローンを配備し、今年度下半期に運用を開始する。

「パソコン横浜」は横浜栄・防災ボラネットが設立されたときからの法人会員で、当会のパソコンや情報関連業務を担当しています。以下パソコン横浜の概要について紹介します。

## [パソコン横浜の規模]

- ◆会員数：パソコン横浜は会員制の組織です。会員数は名簿上 1,500 人強、うち活動している会員は 500 人～600 人位（推定です）。会員は退会の意思表示をしない限り会員なので、名簿上はどんどん増えていきます。数年に 1 回ひょっこり顔を出す会員もいます。
- ◆講師：  
講師とアシスタント講師、あわせて 35 人くらいが常時活動しています。

## [日常活動]

- ◆教室は二つあります。会員はどちらも利用できます。  
午前は桂町教室…栄区福祉保健活動拠点（社協）  
午後は中野教室…中野地域ケアプラザ



中野教室の様子

### ◆講座の種類

#### ●一般教室

個人学習形式です。講師（ア講師）1 名対受講者 1 名で、受講者は自分の解らない点を自由に講師等に質問して指導を受ける事が出来ます。

この自由形式の一般教室がパソコン横浜の大きな特長といえます。なお、講師やア講師は何でも知っているわけではないので、不得意な分野の質問があればそれを得意とする他の講師等の応援を求めたりして自由で和気あいあいの雰囲気運営されています。

#### ●特別教室

学校の教室風の授業で 1 講師対多数の受講者の教室です。テーマは色々で興味のある受講者が参加する形式です。各テーマ原則 1 回で終了します。

#### ●ゼミナール

初心者向けに「Windows 基礎ゼミ」、「Word 基礎ゼミ」、「Excel 基礎ゼミ」などのコースがあります。週 1 回で 6 回～7 回コース。

#### ●無料相談会 毎月第 3 土曜日の午後開催。パソコン関連なら何でも相談できます。

場所・時間…2023 年度奇数月は SAKAESTA（12：30～14：30）、

偶数月は中野地域ケアプラザ（13：00～16：00）

参加料は無料で会員・非会員を問わず誰でも参加できます。

#### ●その他次のような活動もしています

- ◆ミニ教室……ゼミナールの小型版、WORD、スマホ など
- ◆同好会……講師、ア講師、会員の同好の士が集まり切磋琢磨。写真同好会など
- ◆施設訪問サービス……福祉施設などを利用している方を対象にパソコン教室を開催。
- ◆講師派遣……団体のパソコン教室に講師を派遣
- ◆出張サービス…自宅に出張して修理等を行う。ネットが繋がらないなど

## [受講料]

- ◆受講料は 1 時限（80 分）200 円、入会金は 3,000 円で年会費はありません。

◎以上がパソコン横浜の概要です。

詳しくはホームページをご覧ください。

URL：<http://pasohama.com/>



(パソコン横浜/松田記)



横浜栄・防災ボランティアネットワークのホームページ  
をご覧ください！

「[栄防災ボラネット](#)」で検索するか、  
右の二次元コードをご利用ください。



横浜栄・防災ボランティアネットワーク  
連絡先

栄区社協：TEL 045-894-8521

FAX 045-892-8974